

入札説明書

「令和元年度和歌山県農林大学校89号ハウス被覆資材張替え等修繕業務」

令和元年度和歌山県農林大学校89号ハウス被覆資材張替え等修繕業務に係る入札公告に基づく一般競争入札については、関係法令に定めるほか、この入札説明書によるものとする。

入札に参加する者は下記事項を熟知の上、入札しなければならない。入札後に仕様等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

記

1 入札公告年月日

令和元年10月7日(月)

2 一般競争入札に付する事項

- | | |
|------------|----------------------------------|
| (1) 事業年度 | 令和元年度 |
| (2) 業務名 | 令和元年度和歌山県農林大学校89号ハウス被覆資材張替え等修繕業務 |
| (3) 業務場所 | 和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降422
和歌山県農林大学校 |
| (4) 業務概要 | 仕様書のとおり |
| (5) 施工期間 | 令和元年11月15日～同年12月20日 |
| (6) 最低制限価格 | 設定なし |
| (7) 施工形態 | 単体企業 |
| (8) 前払金 | 無 |
| (9) 部分払 | 無 |
| (10) 入札保証金 | 要 |
| (11) 契約保証金 | 要 |
| (12) 議会の議決 | 不要 |

3 一般競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

この一般競争入札に参加することができる者は、令和元年10月7日(月)現在において、次の要件をいずれも満たしている者とする。

- (1) 自治法令第167条の4第1項各号の規定に該当しない者であること。
- (2) 自治法令第167条の4第2項の規定により一般競争入札への参加を排除されていない者であること。
- (3) 和歌山県の発注する事業の入札参加資格を有する者であること。
- (4) 和歌山県の発注する事業の契約に係る入札参加資格停止を受けていない者であること。
- (5) 和歌山県暴力団排除条例(平成23年条例第23号)第6条に基づく入札参加除外を受けていない者であること。
- (6) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき、更生手続開始の申立てがなさ

れている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。ただし、更正手続又は再生手続開始の決定後、入札参加資格の再認定を受けている者を除く。

- (7) 談合等による損害賠償請求を和歌山県から受けていない者であること。
- (8) 入札公告日から過去5年間において、同種同規模の契約実績を有する者であること。同種とは建設、建築工事の施工実績のある業者とし、同規模とは予定価格の概ね50パーセント以上とする。
- (9) 和歌山県内に主たる営業所を有する者であること。

4 入札参加資格確認申請書類及びその配布方法等

- (1) この一般競争入札の参加資格の申請に必要な書類は、次のとおりとする。

ア 一般競争入札資格確認申請書（事前審査用）（様式ア）

イ 和歌山県が行う競争入札に参加する資格を有する旨の通知書の写し

ウ 3の(8)に規定する契約実績を証する書類（同種同規模の業務であることが判るもので、それが正当に履行(完了)されたことが判るもの）：契約書の写し、仕様書等の所要部分の写し、完了検査通知書の写し又は履行証明書等

- (2) (1)の入札参加資格確認申請書類の用紙等を交付する場所及び期間

ア 場所

伊都郡かつらぎ町中飯降422

和歌山県農林大学校

イ 期間

令和元年10月7日（月）から同年10月21日（月）までの和歌山県の休日を定める条例（平成元年和歌山県条例第39号）第1条第1項に規定する県の休日（以下「県の休日」という。）を除く日の午前9時から午後5時まで。

- (3) (1)に掲げる申請書類について質問がある者は、令和元年9月5日（木）午後5時までに和歌山県農林大学校に対して、書面等（ファクシミリを含む。）により行うものとする。

書面の様式は、仕様書等に関する質問申出書（様式1）とする。

- (4) 質問については、原則として令和元年10月16日（水）までに書面（ファクシミリを含む。）により回答し、その内容については、和歌山県ホームページへの掲載の方法及び和歌山県農林大学校での備え付けの方法により公表するものとする。ただし、その内容が軽微なものにあつては、和歌山県農林大学校の担当者の口頭による回答のみとすることができる。

- (5) 入札参加資格確認申請書類を提出する場所及び期間等

ア 場所

(2)のアに同じ。

イ 期間

(2)のイに同じ。

入札参加資格確認申請書類は、持参又は書留郵便により提出するものとする。

書留郵便による郵送の場合は、提出期限（受付期間の最終日）前日の午後5時までに必着のこと。

ウ 郵送の場合には、必要な確認等は電話で行うこととするため、その連絡が取れない場合、必要な説明が得られない場合その他必要な書類が欠けている場合には受付

できない、又は参加資格要件不適格となる。

エ 提出に際して、必要となる添付書類のうち一つでも不足があれば受付できないので、十分確認の上、提出するものとする。

再提出は、受付期間内に、迅速に行うものとする。

オ 受付期間後の入札参加資格確認申請書類の差し替え及び再提出は認めない。

カ 入札参加資格確認申請書類の作成及び申請（提出を含む。）に関する費用は、申請者の負担とする。

キ 入札参加資格確認申請書類は、返却しない。

5 資格審査の結果の通知

資格審査申請者には、一般競争入札参加資格要件適格認定通知書（以下「適格認定通知書」という。）又は一般競争入札資格要件不適格認定通知書（以下「不適格認定通知書」という。）を、令和元年11月5日（火）までに郵送により送付する。

6 一般競争入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1) 一般競争入札参加資格がないと認められた者は、和歌山県に対し、その理由について説明を求められることができる。

(2) (1)の説明は、5の通知を受けた日の翌日から起算して10日（県の休日を除く。）以内に、書面により求めるものとする。

(3) (2)の書面は、持参又は書留郵便により4の(2)アに掲げる場所に提出するものとする。

(4) 説明を求めた者にする回答については、(2)の書面の提出を受けた日の翌日から起算して3日（県の休日を除く。）以内に書面により行うものとする。

7 現場確認を行う場所及び期間等

(1) 場所

伊都郡かつらぎ町中飯降422

和歌山県農林大学校

(2) 期間

令和元年10月7日（月）から同年10月16日（水）までの県の休日を除く日の午前9時から午後5時まで。

(3) 現場確認は、事前連絡のうえ、和歌山県農林大学校の職員の立ち会いのもと必ず行うこと。

8 一般競争入札の場所及び日時等

(1) 一般競争入札執行の場所及び日時等

ア 入札場所

伊都郡かつらぎ町中飯降422

和歌山県農林大学校会議室(教育本館1階)

イ 入札日時

令和元年11月6日（水）午後2時から

ウ 開札場所

アに同じ。

エ 開札日時

イに同じ。

9 入札の方法に関する事項

- (1) 入札に参加する者は、所定の入札書（様式2）に入札する事項を記入して行うこと。
- ア 入札金額は、業務を完了するための価格の総額とする。
また、入札は、業務に係る一切の諸経費を含めた額とする。
 - イ 入札書には、業務の名称その他必要事項を明記した上、入札者の氏名（商号（屋号）を含む。法人にあっては、その名称及び代表者の氏名。以下同じ）を記入して押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）をしておかなければならない。代理人が入札する場合にあっては、入札者の氏名及び代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名を記入して押印をしておかなければならない。
 - ウ 入札者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。ただし、入札書の入札金額は、訂正することができない。
 - エ 入札書を入札箱に投函した後は、入札書の書換え、引替え又は撤回をすることができない。
- (2) 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記入すること。
- (3) 入札書は、封筒に入れ密封し、その封筒の封皮には入札者の商号又は名称、業務名及び入札年月日を表示すること。ただし、12の(3)による再度の入札にあっては、この限りではないこと。
- (4) 郵便、電信による入札は認めない。
- (5) 入札及びその執行については、次に掲げる事項に則り行うものとする。
- ア 入札は、開示時間に遅刻した者は参加できない。
 - イ 入札に参加できないときは、開始時刻までにその旨を連絡すること。
 - ウ 入札の場所に入室する者は、原則として1入札者（業者）1人とし、入室時に適格認定通知書を提示するものとする。この場合において、入札者の代理人は、当該入札についての委任状（様式3）を提出しなければならない。
 - エ 入札は、入札者又はその代理人が入札箱に自ら投函して行うものとする。
 - オ 入札執行者は、天災地変その他やむを得ない事由が生じたときは、入札を延期（中断を含む。）し、又は取りやめることができる。入札者が談合し、又は不穏な挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行できない状況にあると認めたとときも、同様とする。

10 入札保証金及び契約保証金に関する事項

- (1) 入札保証金の納付の際には、適格認定通知書を提示すること。
- (2) 入札に参加しようとする者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、入札書に記載する金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額の100分の5以上の額の入札保証金又はこれに代わる担保を、入札場所において入札日の午後1時30分から午後1時45分までの間に納付し、又は提供すること。

入札保証金の納付方法、納付の免除、還付等については、別紙「入札保証金及び契約保証金に関する取扱」のとおりとする。

(3) 契約を締結する者は、契約金額の100分の10以上の額の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供しなければならない。

契約保証金の納付方法、納付の免除、還付等については、別紙「入札保証金及び契約保証金に関する取扱」のとおりとする。

(4) 和歌山県財務規則（昭和63年和歌山県規則第28号。以下「財務規則」という。）第87条第3号の規定による入札保証金の免除を受けようとする場合には、入札保証金免除申請書（様式4）により、令和元年9月13日（金）午後5時までに、4の（2）アに掲げる場所に届け出なければならない。

提出方法は、持参又は書留郵便とすること。

申請者には、入札保証金免除審査結果通知書により通知するものとする。

11 入札の無効に関する事項

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 虚偽の申請及び書類提出を行った者がした入札。
- (2) 必要な書類を事前に提出している入札参加資格保有者のうち、入札時点において3に掲げる要件を満たしていない者のした入札。
- (3) 委任状を持参しない代理人のした入札。
- (4) 入札者が同一事項に対し、2以上の入札をした場合のそのいずれもの入札。
- (5) 入札者が他人を代理し、又は代理人が他の入札者の代理を兼ねた場合のそのいずれもの入札。
- (6) 入札保証金を免除した場合を除き、入札保証金が10の（2）に規定する金額に達しないとき。
- (7) 明らかに談合その他の不正な行為によってされたと認められる入札。
- (8) 記名押印を欠いた入札書による入札。
- (9) 金額を訂正した入札書による入札。
- (10) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭な入札書による入札。
- (11) その他入札に関する条件に違反した入札。

12 落札者の決定に関する事項

- (1) 落札者の決定は、財務規則第102条の規定に基づく予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうちくじを引かない者があるときは、この者に代わって当該入札事務に関係のない和歌山県農林大学校の職員にくじを引かせるものとする。
- (3) 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、直ちに再度の入札を行う。この場合において、入札の回数は、最初の入札を含め3回までとする。
- (4) 入札執行直後に入札談合に関する情報があった場合又は談合の疑いがある不自然な入札が行われた場合、その調査確認のため必要な期間、落札者の決定及び落札者との契約締結を保留することができるものとする。
- (5) 落札者の決定後、契約の締結の日までの間において、落札者が3に掲げるいずれかの要件を満たさなくなった場合には、契約を締結しないものとする。この場合において、本県は、その契約の不締結について、落札者に対して損害賠償責任その他何らの責任を負わないものとする。

13 その他

- (1) その他入札執行者が指示する事項を遵守すること。
- (2) この一般競争入札及び契約に関する事務を担当する部局の名称及び所在地は、次のとおりとする。

ア 名称 和歌山県農林大学校

イ 所在地 伊都郡かつらぎ町中飯降422

郵便番号 649-7112

電話番号 0736-22-2203 (直通)

ファクシミリ番号 0736-22-7402

入 札 書

入札金額 (税抜き)	億	千	百	十	万	千	百	十	円

ただし、令和元年度和歌山県農林大学校 8 9 号ハウス被覆資材張替え等
修繕業務に係る入札金

上記のとおり入札します。

令和元年 1 1 月 6 日

住所

商号又は名称

代表者職氏名

印

(代理人の場合)

氏名

印

和歌山県知事 様

備考

- 1 入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記入すること。
- 2 記入する金額の数字はアラビア数字で表示し、数字の先頭には「金」を記入すること。
- 3 金額を訂正したものは、無効とすること。
- 4 金額箇所以外の訂正又は抹消箇所には押印すること。

様式ア

一般競争入札参加資格確認申請書〈事前審査用〉

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

住所

商号又は名称

代表者職氏名

印

(担当者職氏名
電話番号
FAX番号)

令和元年10月7日付けで入札公告のあった下記の一般競争入札に係る入札参加要件確認のため、関係書類を添えて申請します。

なお、一般競争入札参加資格確認申請書(事前審査用)及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 一般競争入札に付された事項

(1) 事業年度

令和元年度

(2) 業務の名称

令和元年度和歌山県農林大学校89号ハウス被覆資材張替え等修繕業務

2 入札の場所及び日時

(1) 場所 和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降422

和歌山県農林大学校会議室(教育本館1階)

(2) 日時 令和元年11月6日(水)午後2時から

3 添付書類

(1) 和歌山県が行う競争入札に参加する資格を有する旨の通知書の写し

(2) 同種同規模業務の契約実績

(入札参加資格申請用)

履行証明書

和歌山県知事 様

申請者
住所

商号又は名称

代表者職氏名

印

この証明書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。

1 履行した業務名

2 履行期間（業務実施期間）

年 月 日から 年 月 日まで

3 契約金額

_____円

4 履行内容（業務の内容；業務の実施方法、業務対象の㎡数等業務内容について、具体的に記載してください。）

--

上記記載のとおり申請者が履行（完了）したことを証明します。

年 月 日

証明者（業務発注者）
住所

氏名

印

(入札参加資格申請用)

履行証明書(記載例)

和歌山県知事 様

申請者
住所

和歌山市●●●●番地

商号又は名称

株式会社●●和歌山支店

代表者職氏名

和歌山支店長 ●●●● 印

この証明書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。

1 履行した業務名

株式会社●●の●●●●●●業務

2 履行期間（業務実施期間）

平成●●年●●月●●日から平成●●年●●月●●日まで

3 契約金額

¥●, ●●●, ●●● 円

4 履行内容（業務の内容：業務の実施方法、業務対象の㎡数等業務内容について、具体的に記載してください。）

株式会社●●の本社屋舎についての清掃業務

床面積：5,000㎡
建物内外のゴミ収集（毎日）
建物内のワックス掛け（2カ月に1回）

上記記載のとおり申請者が履行（完了）したことを証明します。

令和●●年●●月●●日

証明者（業務発注者）

住所 和歌山市●●●●

氏名 株式会社●●●●

代表取締役

印

別紙「入札保証金及び契約保証金に関する取扱」

1 入札保証金に関する事項

(1) 入札に参加しようとする者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、入札書に記載する金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額の100分の5以上の額の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供しなければならない。

入札保証金が所定の額に達しない者がした入札は、無効となる。

入札保証金の納付は、次に掲げる担保の提供をもって代えることができる。提供される担保の価値は、次のとおりである。

ア 国債又は地方債	債権金額(割引の方法で発行された国債又は地方債であって担保の提供の日より5年以内に償還期限が到来しないものについては、発行価格)
イ 鉄道債券その他の政府の保証のある債券、資金運用部資金法(昭和26年法律第100号)第7条第1項第9号に規定する金融債	額面金額又は登録金額(発行価額が額面金額又は登録金額と異なるときは発行価額)の8割に相当する金額
ウ 知事が確実と認める金融機関(出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律(昭和29年法律第195号)第3条に規定する金融機関をいう。以下同じ。)の保証(当該保証を証する書面を提出すること)	保証証書に記載された保証金額
エ 銀行が振り出し、又は支払保証をした持参人払式小切手(和歌山又は新宮の手形交換所で換金可能なもの)	小切手金額
オ 銀行が引き受け、又は保証し、若しくは裏書きをした手形	手形金額(その手形の満期日が当該手形を提供した日の1月後であるときは、提供した日の翌日から満期の日までの期間に応じ、当該手形金額を一般の金融市場における手形の割引率によって割り引いた金額)
カ 銀行に対する定期預金債権(当該債権に質権を設定し、当該債権に係る証書及び当該債権に係る債務者である銀行の承諾を証する確定日付のある書面を提出すること)	当該債権証書に記載された債権金額
キ その他確実と認められる担保で知事の定めるもの	知事の定める額

(2) 次の場合は、入札保証金の納付を免除できる。

ア 保険会社との間に和歌山県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合。

イ 知事が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社との間に契約保証の予約をし、それを証する書面を提出する場合。

ア又はイに係る証券等は令和元年10月24日（木）午後5時までに、和歌山県農林大学校へ提出すること。

ウ 過去2年間に国（公団等を含む。）又は地方公共団体と同種同規模の契約を数回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行したことを証明する書面を提出する場合。

同規模とは、同種の業務について、予定価格のおおむね50パーセント以上の金額で契約を締結し、履行した実績とする。

① 契約書の写し（業務の名称、契約期間、契約金額等がわかるもの）

② ①に係る仕様書等の写し（履行した業務の内容がわかるもの）

入札保証金免除申請書（様式4）により令和元年10月24日（木）午後5時までに、和歌山県農林大学校へ提出しなければならない。

ア、イ又はウのいずれの場合も提出方法は、持参又は書留郵便とすること。

(3) 入札保証金又は担保については、落札者のものを除き入札終了後に還付する。

落札者には契約保証金納付後に還付するが、本人の申出により契約保証金に充当することができる。

なお、落札者が契約を締結しないときは、落札者が納付した入札保証金（納付に代えて提供された担保を含む。）は、県に帰属する。

2 契約保証金に関する事項

(1) 契約を締結する者は、契約金額の100分の10以上の額の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供しなければならない。

契約保証金は、契約履行後還付する。

(2) 契約保証金に代わる担保の種類は、1の(1)のAからキとする。

ただし、次の場合は、契約保証金の納付を免除できる。

ア 保険会社との間に和歌山県を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その保険証書を提出したとき。

イ 過去2年間に国（公団等を含む。）又は地方公共団体と同種同規模の契約を数回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行したことを証明する書面を提出したとき。

① 契約書の写し（業務の名称、契約期間、契約金額等がわかるもの）

② ①に係る仕様書等の写し（履行した業務の内容がわかるもの）

契約の相手方（落札者）は、契約保証金免除申請書（様式5）により提出すること。

様式 4

入札保証金免除申請書

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

住 所
名称又は商号
代表者氏名

印

和歌山県財務規則第 87 条第 3 号の規定により、入札保証金の免除を受けたいので、関係資料を添えて申請します。

記

1 入札事項

入札に付する	業務年度	令和元年度
	業務名	令和元年度和歌山県農林大学校 89 号ハウス被覆資材張替え等修繕業務
入札を行う 場所及び日時	場 所	和歌山県農林大学校
	日 時	令和元年 11 月 6 日 午後 2 時から

2 国（公団等を含む。）又は地方公共団体との契約実績

発注者	契約の業務名等	契約日	完了日	契約金額

※過去 2 年間で、同種・同規模の実績を 2 件以上記載してください。

上記記載の契約について、契約期間内に履行し、検査に合格したことに相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

住 所
名称又は商号
代表者氏名

印

※ 上記を証明する資料として次の書面を必ず添付してください。

- (1) 契約書の写し（業務の名称、契約期間、契約金額等がわかるもの）
- (2) 2 に記載した契約に係る仕様書等の写し（履行した業務の内容が分かるもの）

契約保証金免除申請書

令和 年 月 日

和歌山県知事 様

住 所
名称又は商号
代表者氏名

印

和歌山県財務規則第93条第3号の規定により、契約保証金の免除を受けたいので、関係資料を添えて申請します。

記

1 入札事項

入札に付する	業務年度	令和元年度
	業務名	令和元年度和歌山県農林大学校89号ハウス被覆資材張替え等修繕業務
入札を行う 場所及び日時	場 所	和歌山県農林大学校
	日 時	令和元年11月6日 午後2時から

1 国（公団等を含む。）又は地方公共団体との契約実績

発注者	契約の業務名等	契約日	完了日	契約金額

※過去2年間で、同種・同規模の実績を2件以上記載してください。

上記記載の契約について、契約期間内に履行し、検査に合格したことに相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

住 所
名称又は商号
代表者氏名

印

※ 上記を証明する資料として次の書面を必ず添付してください。

- (1) 契約書の写し（業務の名称、契約期間、契約金額等がわかるもの）
- (2) 2に記載した契約に係る仕様書等の写し（履行した業務の内容が分かるもの）